朝の打ち合わせ（８月６日（金））　校長より

＜緊張感・危機感（感染症対策と教育活動の両立）＞

〇知事はいわき市で「まん延防止等重点措置」を実施するとともに、県全域に「非常事態宣言」を発令した。

〇「非常事態宣言」の発令に伴い、県教委は昨日５日（木）、県内の県立学校に感染リスクの高い学習活動や合宿、宿泊を伴う学校行事の停止などを要請。このうち、「まん延防止等重点措置」の対象となったいわき市内の県立学校に対し、部活動を個人や少人数、短時間での活動とすることなどを要請。

〇本県の感染状況は大変危機的な状況。緊張感を持ち、危機感を共有して乗り越えていきたい。

〇学校としても、感染症対策の一層の徹底を図りながら、生徒の学習活動を保障していく。このことについて、本日付けで生徒・保護者に対して一斉メールや学校ホームページ（「学校からのお便り」）により周知する。

＜リフレッシュ＞

〇夏休みに入って、さまざまなご対応、ありがとうございます。

〇学校閉庁日を活用するなどして、心も体もリフレッシュしてください。

朝の打ち合わせ（８月５日（木））　校長より

〇政府は福島県へまん延防止等重点措置の適用方針を固めた。

〇本県、特にいわき市の感染状況はきわめて深刻。これまで以上に緊張感、危機感を持って行動する必要がある。

８月３日（火）　校長より

〇面談、夏季課外、学習会、登校日、職場見学、部活動・・・夏休みですが、さまざまな指導・支援が目白押しです。先生の額に流れるその汗は、生徒の「体験の格差」を埋めていくことであり、生徒を「社会につないでいく最後の砦」でもあります。

〇仕事のメリハリをつけて心も体もリフレッシュしてください。

８月２日（月）　校長より

〇去る７月２４日（土）、県内の高校生が関係する交通死亡事故が発生した。この痛ましい事故を踏まえ、学校としても、夏休みの過ごし方、特に問題行動や交通事故防止について、本日付けで生徒・保護者に対して一斉メールや学校ホームページ（「学校からのお便り」に掲載）により注意喚起を行う。

７月３０日（金）　校長より

〇本日のいわき湯本高校の体験入学について、湯本高校と連携を図りながら、ありがとうございます。
〇引き続き、湯本高校と協力しながら、統合に向けた準備を進めていきましょう。

朝の打ち合わせ（７月２９日（木））　校長より

＜感染症対策と教育活動の両立＞
〇いわき市に対する県の新型コロナウイルス感染症集中対策を踏まえ、昨日７月２８日付けで県教委は、いわき市内の県立学校に対し、感染リスクの高い学習活動（部活動も含む）の停止など、感染症対策の一層の徹底を求める通知を発出した。
〇このことを踏まえ、学校としても、感染症対策の一層の徹底（感染リスクの高い学習活動（部活動も含む）の停止など）を図りながら、生徒の学習活動を保障していく。このことについて、本日付けで生徒・保護者に対して一斉メールや学校ホームページ（「学校からのお便り」）により周知する。
〇明日のいわき湯本高校の体験入学について、湯本高校と連携を図りながら、よろしくお願いします。

７月２７日（火）　校長より

〇昨日（７月２６日（月））の定例記者会見で、知事が第５波に入ったとの認識を示した。今般の感染状況を踏まえ、いわき市でも感染拡大の予兆があれば、

郡山市を対象とした集中対策と同様の対策を講じる可能性を示唆している。

〇郡山市に対する県の新型コロナウイルス集中対策を踏まえ、県教委は、郡山市内の県立学校に対し、感染リスクの高い学習活動（部活動も含む）の停止など、感染症対策の一層の徹底を求めている。

〇今般の感染状況を踏まえると、今後、いわき市内の県立学校に対しても、郡山市内の県立学校と同様の要請が想定されるので、各部・学年、特に部活動において、課題の洗い出しと対策を検討願いたい。